

科学的知見をもとに、国民が「安心」できるメッセージを。

2011年9月8日(木)、食品安全委員会の第398回会合に、9月2日に発足した野田内閣において食品安全担当として就任された山岡賢次内閣府特命担当大臣と後藤 齋内閣府副大臣が出席され、冒頭にご挨拶をいただきました。

(注)誌面の都合上、一部を要約・抜粋させていただいています。全文はホームページの会合議事録に掲載されます。

山岡大臣挨拶



山岡 賢次
内閣府特命担当大臣
(消費者及び食品安全担当)

このたび食品安全担当大臣を拝命いたしました、山岡賢次でございます。食品安全委員会は、食品の安全性に関するリスク評価機関として、平成15年の設立以来、千件を超えるリスク評価を終えられたと伺っております。小泉委員長をはじめ、委員の皆様方のご努力に心から感謝を申し上げます。

「食の安全」は、私たち一人一人の命に直結する、国政の重要なテーマの一つです。総理からも、関係大臣と密接に連携し、生産から消費まで食の安全・安心を総合的に確保すること、特に、国民の不安の強い、放射

性物質からの食の安全・安心の確保に全力を尽くすよう指示されております。

すべての国民の皆様方の「食の安全」をお預かりする役割の大きさ、職責の重さを改めて実感しているとともに、担当大臣として、食品安全委員会がまとめられた「安全」に関する科学的知見をもとに、国民の皆様方が「安心」できるメッセージを届けたいと考えております。

食の安全を守り、国民の皆様方に安心して暮らしていただけるよう、邁進する決意であることを申し上げまして、私の挨拶とさせていただきます。

後藤副大臣挨拶



後藤 齋
内閣府副大臣
(消費者及び食品安全担当)

山岡大臣のもとで食品安全行政を担当することになりました副大臣の後藤齋と申します。この食品安全委員会は、BSE問題をきっかけに設置されたわけですが、直近の食の安全に係る課題は、放射能と食の関係です。ぜひ、食品安全委員会ここにありということで、国民の皆様方の不安などを、先生方のご努力の中で払拭をしていただき、新たな日本の食品行政のスタートの土台に、この委員会がなっていくようお願いいたします。私も、国民の皆様方から信頼される委員会の実現に向かって、努力・サポートしてまいります。

「ビジュアル版用語集」を作りました。

食品安全委員会のホームページでは、このたび、ビジュアル版「食品の安全性に関する用語集(改訂版)」(Flash版)を公開しました。食の安全についての科学的な理解の一助に、どうぞ、ご活用ください。

▶ <http://www.fsc.go.jp/yougoshu/yougoshu.html>

■よりわかりやすい用語集です。

この用語集は、食品の安全性に関する基本的な用語等について専門的な知識を持たない方にもわかりやすい言葉で解説した「食品の安全性に関する用語集(第4版)」の内容に、イラストやアニメーションを加えたものです。目次や索引をクリックすることで、知りたい用語や事柄がすぐに見つけられるのはもちろん、内容が少し難しいページでは、図表やイラストで説明を補足したり、画面をクリックしてアニメーションを少しずつ進めることで、よりわかりやすくなるようにしました。インターネットに接続されたパソコン上でお使いいただけますので、お気軽にご利用ください(Adobe Flash Player(無料)のインストールが必要です)。

■PDF版もご用意しました。

ビジュアル版用語集は、Flash版だけでなく、ダウンロードしてお使いいただけるPDF版でも公開しています。必要な部分を保存したり、印刷してご覧いただく際に便利です。こちらもご利用ください(PDF版では、アニメーションと「戻る」ボタンは機能しません)。

ビジュアル版用語集の表紙です。

イラストや図表も豊富で、見やすくわかりやすい用語集です。

画面をクリックすることで、説明が進むページもあります。